木製引手 取り扱いの注意点

平成22年5月19日

昨今木製引手が使われることが多くなり、それに伴いお客様よりお問い合わせが多くなりました。木製品と親しんでご使用していただくため、取り扱いの注意点を下記にまとめましましたので何卒よろしくご斟酌の程お願い申し上げます。

■木製品に関する取り付け作業について

BIDOOR(ビドー) 木製横引手の平均サイズは全高が9mm、底厚が2~3mmです(製品によって異なります)。底厚が薄いので、変形防止の為に水分に注意して取り扱いをするようお願いしています。製品を取り付ける場合は以下の点にご注意ください。

・ 裏底に接着剤をつけない

製品材質が薄いので、裏底に接着剤を付けると変形が起こる場合があります。接着剤は製品裏の側面に塗布してください。

・ 接着剤を点付けしない

点付けをすると、接着力の方向、力差が異なる場合があり、変形が起こる場合があります。 接着剤はできるだけ均一に広げるようにして途布してください。

・ 水分の含まない接着剤を使用する

ご使用になる接着剤に水分が含まれている場合、変形が起こる場合があります。できるだけ水分の含まれていない接着剤をご利用ください(弊社推奨接着剤:品番 AO-206)。

・ 取り付け部材(襖・建具など)の水分を除去する

取り付け部材に何らかの水分が残っている場合、変形が起こる場合があります。取り付け部材の水分をよく乾かしてからご利用ください。

・ 取り付け後、室内を十分換気する

室内に充満した水分や、接着材などの化学物質によって木製引手に変形が起こる場合があります。 取り付け後はできるだけ室内を換気するようにしてください。

■木目柄、色合いなどについて

天然木素材の木目柄(板目・柾目)・色合いなどは、採取時期、産地の風土、環境、保存状態によって多少異なる場合があります。同じ生産ロットであっても色違い、柄違いが毎回起こりま

す。同じ室内に設置する色・柄合わせの方をお願いいたします。ご希望の指定色がある場合は特に注意が必要です。引手の色・柄をご指定された時期と襖製作時期が異なる場合や、生産工場が複数に分かれる場合など、様々なケースで色違い・柄違いが起こります。納品後の室内イメージを考慮した襖製作工程に配慮していただきますよう、お願い申し上げます。

色・柄あわせについては、見る者の主観の入りやすい品質項目となります。調色(塗装など)でのズレを最小限にする場合、統一の調色配合率であったとしても、様々な理由により出来上がってきた製品の見た目が以前と違うということも稀にあります。事前にご相談いただいている場合はできるだけ対応させていただきますが、材質の特長やご注文数量によっては対応できない場合があります。予めご了承いただきますよう、お願い申し上げます。

■その他

サイズ・形状について

天然木を削りだして製作する為、製品サイズの精度に多少の誤差が生じることがあります。取り付ける際にはご注意ください。また、製品の保管状態や湿度などにより、寸法・形状に多少の変動が起こる場合があります。湿度の多い場所での保管は避けてください。

引手穴について

引手裏側は取り付け安いよう、僅かにテーパ加工がされています。引手穴は表示サイズ (テーパ根元) 寸法より 0.5~1.0mm 程度大きめに開けるのが一般の作業実績です。

取り付け後の返品·交換·取替えについて

襖に取り付け後の製品(接着剤止めや釘止めなど、取り付け方法に関わらず)は、ご使用済みとなりますので返品・交換・取替えはお断りしています。取り付け前に色・柄あわせなどは十分ご注意いただきますよう、お願い申し上げます。

今後とも、品質管理には全社をあげて取り組み、いっそうのご信頼いただける製品の製造に努力いたします。BIDOOR(ビドー)製品をご愛顧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

